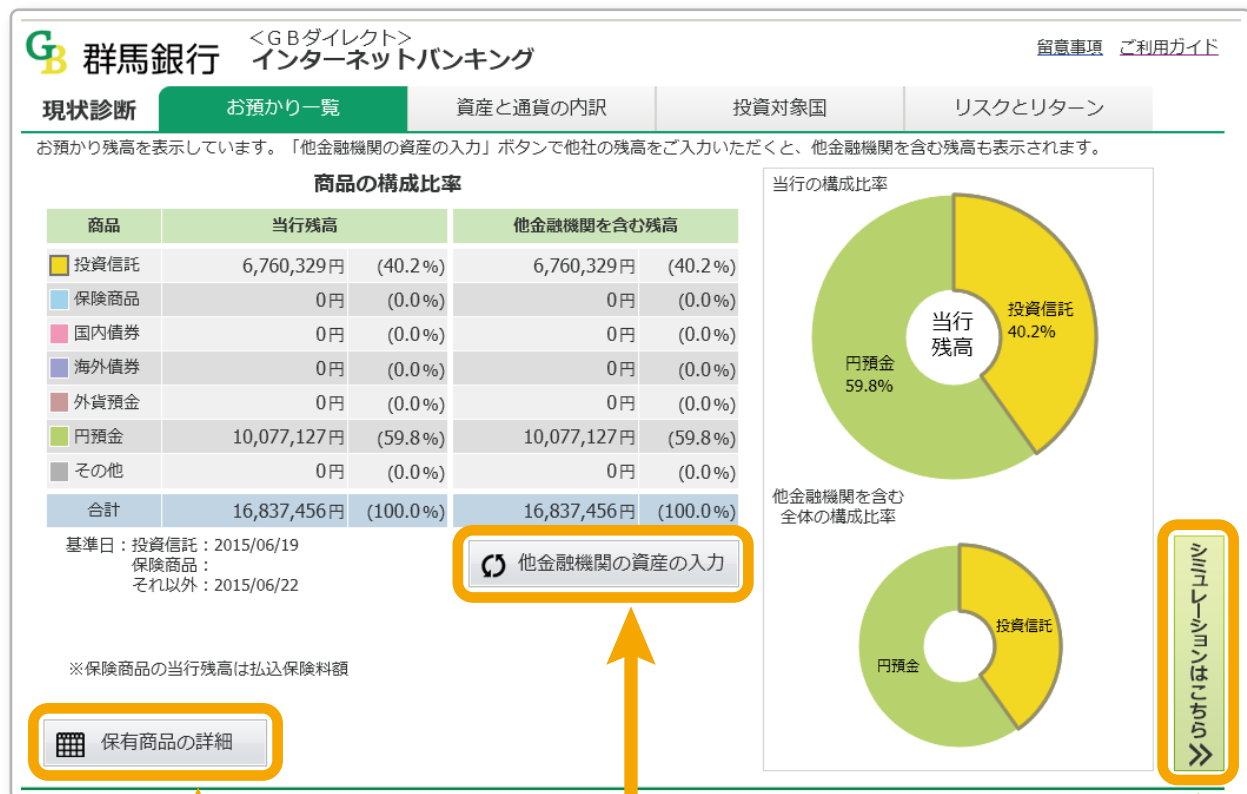


「資産運用診断サービス」ご利用ガイド

1 現状診断

1 お預かり一覧



「保有商品の詳細」ボタンをクリックすると、お預かり残高や投資信託の運用損益等の詳細をご確認いただけます。

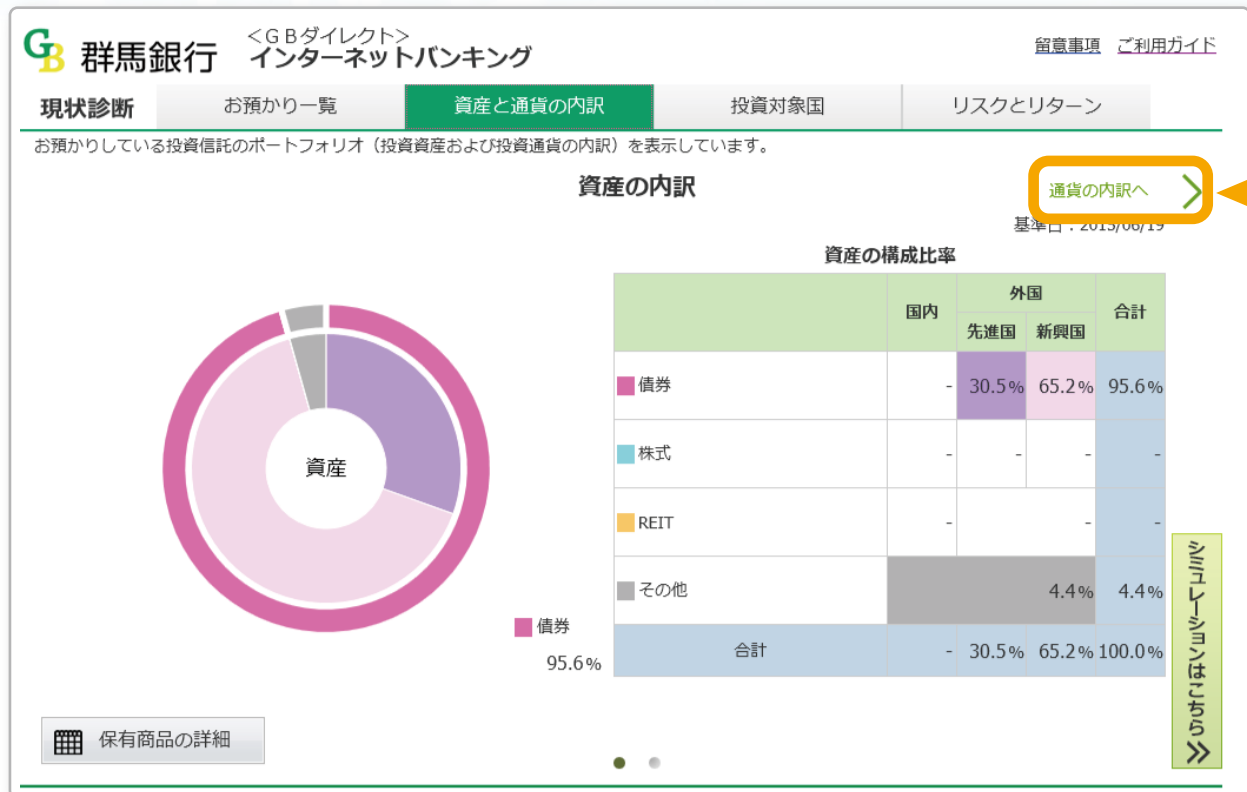
当行以外の金融機関の残高も反映させる場合は、「他金融機関の資産の入力」ボタンをクリックし、各商品の残高を入力してください。

シミュレーション機能を利用される場合は、こちらのボタンをクリックしてください。

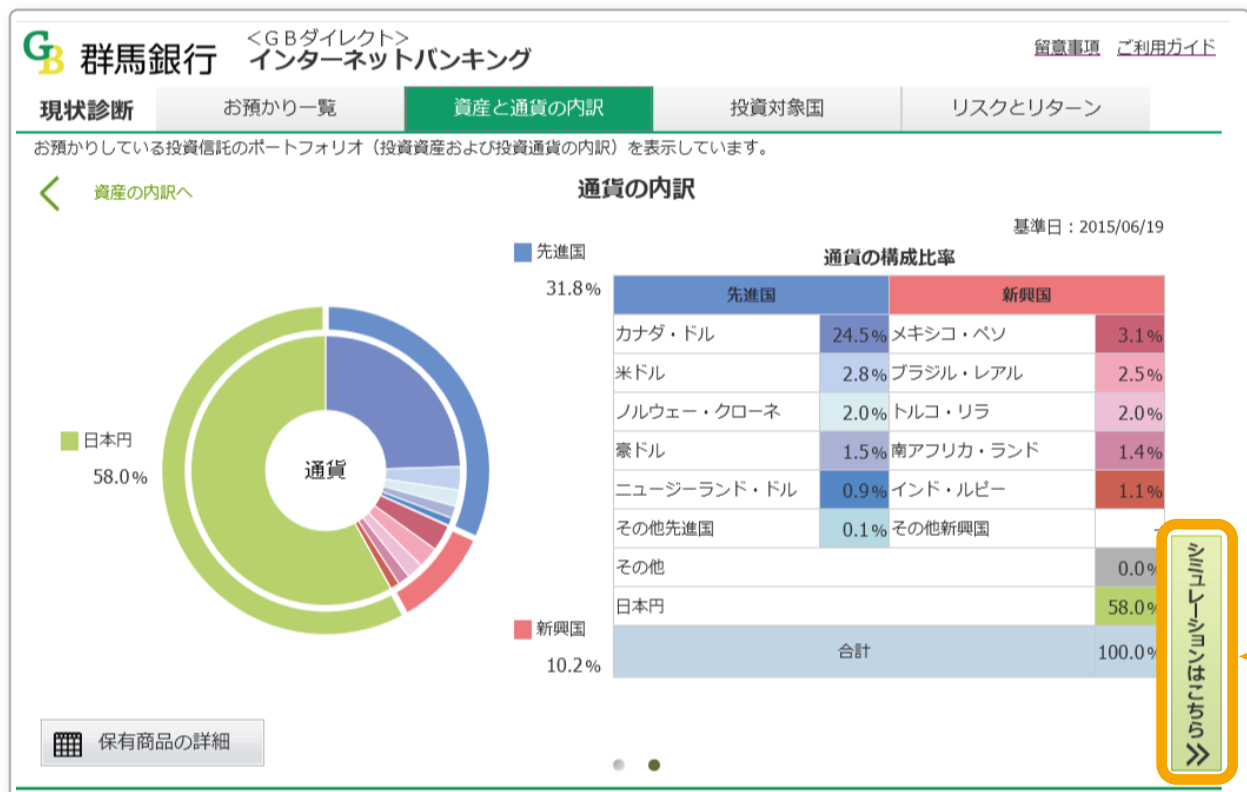
ご注意

- 「資産運用診断サービス」は、20分間操作されなかった場合、以降の操作を行うことができません。
- 「お預かり一覧」は、原則、毎営業日の午前中に前営業日のデータに更新します。

② 当行でお預かりしている投資信託の資産と通貨の内訳

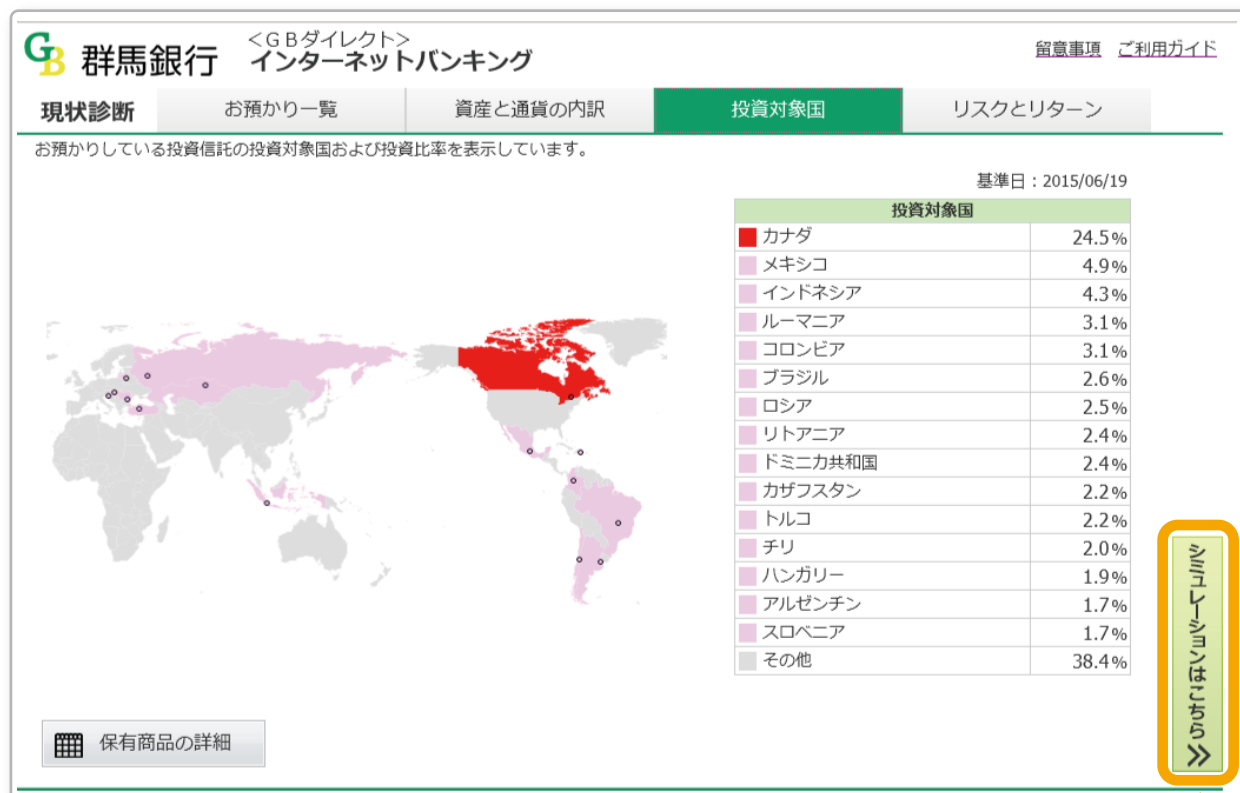


「通貨の内訳」は、こちらのボタンをクリックしてください。



本画面では、各資産（債券・株式・REIT等）や各通貨における分散状況をご確認いただけます。資産や通貨のポートフォリオの見直しを検討される場合は、シミュレーション機能をご利用ください。

③ 当行でお預かりしている投資信託の投資対象国



右の表では、投資対象国および投資比率を表示しています。

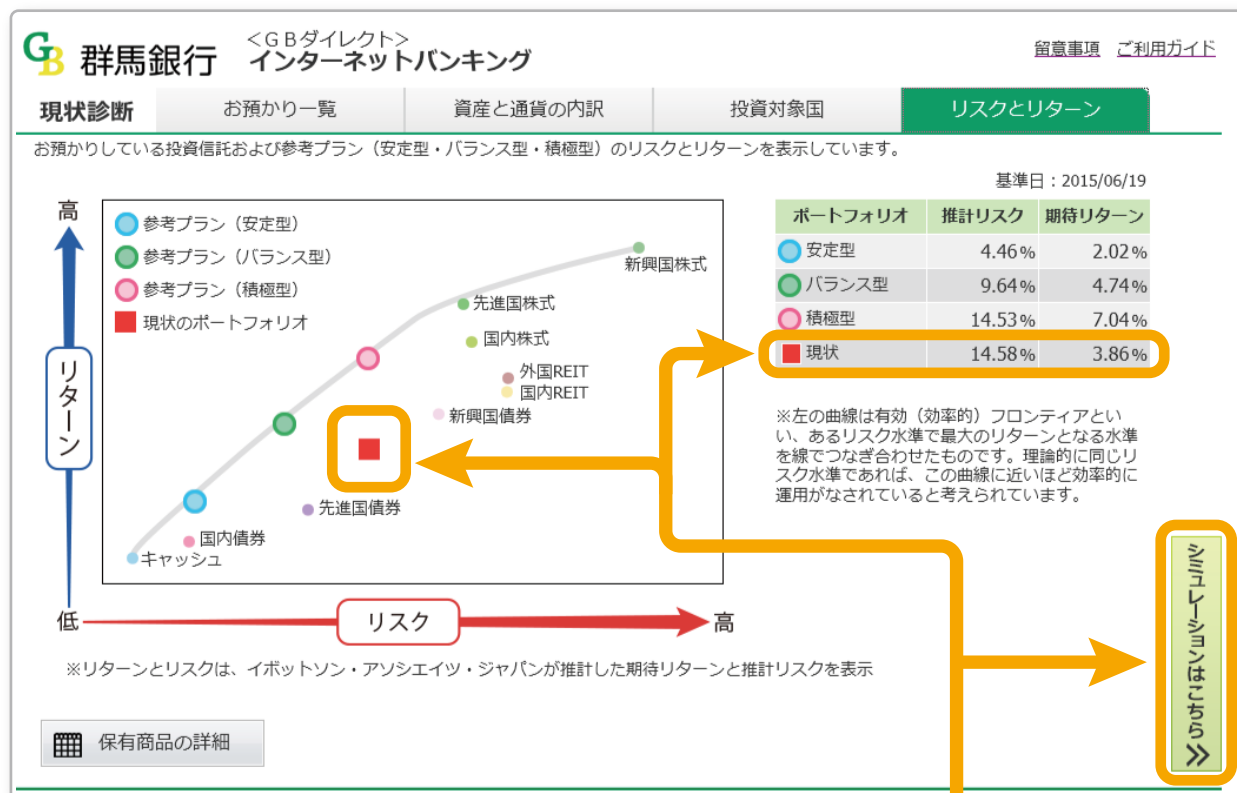
また、左の地図では、投資対象国の分散状況をご確認いただけます（投資比率の高い国ほど、地図が濃い色で塗りつぶされています）。

地図で投資対象国の分散状況をご確認いただき、投資対象国の見直しを検討される場合は、シミュレーション機能をご利用ください。

ご注意

- 投資信託の各種構成比率は、委託会社が作成する直近のマーケットレポートを基に作成しています。したがって、募集中の単位型ファンドなど、データ作成時にマーケットレポートが開示されていないファンドは、当初、「その他」に区分し、データ開示後、記載内容を反映します。

4 リスクとリターン



右の表では、お預かりしている投資信託および参考プラン（安定型・バランス型・積極型）のリスク・リターンを数値で表示しています。また、左の図では、お客さまのリスク・リターンの水準を■で表示しているとともに、リスク・リターンの異なる3つの参考プランおよび一般的な各資産クラスの水準も表示しています。

3つの参考プランは曲線上にありますが、この曲線は「有効（効率的）フロンティア」といって、効率的なリスク・リターンとなるポートフォリオを線でつなぎ合わせたものです。お客さまのポートフォリオがこの曲線に近いほど、効率的な運用がなされていると考えられています。この画面ではお客さまのポートフォリオのリスク・リターンが、「**お客さまのご意向に沿った水準であるか**」「**曲線から大きく離れていないか**」をご確認ください。

現状のポートフォリオの位置がお客さまのイメージと相違している場合は、「シミュレーション」機能でファンドの追加や入替をお試しいただき、シミュレーション後のポートフォリオの位置をご確認ください。なお、シミュレーションの操作方法は、次の5ページでご確認ください。

ご注意

- 投資信託の各種構成比率は、委託会社が作成する直近のマーケットレポートを基に作成しています。したがって、募集中の単位型ファンドなど、データ作成時にマーケットレポートが開示されていないファンドは、当初、本画面に反映されません。データ開示後、記載内容を反映します。
- 図表中の期待リターンおよび推計リスク（標準偏差）は、各ポートフォリオの資産配分比率（国内株式〇%、先進国債券△%…等）ならびに各資産（国内株式や先進国債券等）の期待リターン、推計リスクに基づく推計値であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

2 シミュレーション

1 購入・売却シミュレーション

A. 購入画面

群馬銀行 <GBダイレクト> インターネットバンキング

4

留意事項 ご利用ガイド

シミュレーション 購入・売却シミュレーション 資産と通貨の内訳 投資対象国 リスクとリターン

「購入」「売却」ボタンを押下し、売買したい商品名および金額をご選択いただく、シミュレーション後の「リスクとリターン」などが確認できます。

1

購入 売却 購入（プラスワン）

基準日：2015/06/23

カテゴリ 全ての分類

1

商品名	
フィデリティ・日本成長株・ファンド	+
ジャパン・ロボティクス株式ファンド（1年決算型）	+
ニッセイ J P X 日経 400 アクティブファンド	+
インデックスファンド 225	+
ひふみプラス	+

シミュレーション商品一覧

商品名	評価金額(円)	金額(円)
購 ジャパン・ロボティクス株式ファンド（1年決算型）	2	1,000,000 X

3

ご入力完了後、右記ボタンを押下してください。>>

✓ シミュレーション内容の適用

購入金額合計： 0円
売却金額合計： 0円

現状診断はこちら >>

操作方法について

- 1 「購入」ボタンをクリックし、「カテゴリ」より投資対象を選択してください。その中から購入したいファンドを「+」ボタンで選択してください。
- 2 「シミュレーション商品一覧」に購入したいファンドが表示されますので、購入金額を入力してください。
※購入希望のファンドを取り消したい場合は、「金額(円)」欄の「X」ボタンをクリックしてください。
- 3 追加購入のシミュレーションのみ行う場合は、購入したいファンドおよび金額を入力後、「シミュレーション内容の適用」ボタンをクリックしてください。
- 4 シミュレーション結果については、「資産と通貨の内訳」、「投資対象国」、「リスクとリターン」でご確認ください。
ファンドの入替えも行いたい場合は、次の6ページもご確認ください。

ご注意

- 投資信託の各種構成比率は、委託会社が作成する直近のマーケットレポートを基に作成しています。したがって、募集中の単位型ファンドなど、データ作成時にマーケットレポートが開示されていないファンドは、購入希望のファンドとして選択することができません。
- 「資産運用診断サービス」は、お客さまに対する情報提供を目的として作成しています。投資に関する決定は、お客さまご自身でご判断なさるようお願いいたします。

B. 売却画面

群馬銀行 <GBダイレクト> インターネットバンキング

4
 留意事項 ご利用ガイド

シミュレーション
 購入・売却シミュレーション
 資産と通貨の内訳
 投資対象国
 リスクとリターン

「購入」「売却」ボタンを押下し、売却したい商品名および金額をご選択いただく、シミュレーション後の「リスクとリターン」などが確認できます。

購入
 売却
 購入（プラスワン）

基準日：2015/06/23

商品名	評価金額(円)	運用損益(円)	
エマージング・ソフバン・オープン（毎月決算型）為替ヘッジあり	3,961,442	-40,500	+
インデックスファンド225	359,612	89,612	+
アジアの財産3分法ファンド	970,201	-24,785	+
野村インド債券ファンド（毎月分配型）	3,836,909	-116,530	+

シミュレーション商品一覧

	商品名	評価金額(円)	金額(円)	
購	ジャパン・ロボティクス株式ファンド（1年決算型）	-	1,000,000	×
売	野村インド債券ファンド（毎月分配型）	3,836,909	1,000,000	×

3
 購入金額合計：1,000,000円
売却金額合計：0円

ご入力完了後、右記ボタンを押下してください。 >>>

✓ シミュレーション内容の適用

現状診断はこちら >>>

操作方法について

- 「売却」ボタンをクリックし、その中から売却したいファンドを「+」ボタンで選択してください。
- 「シミュレーション商品一覧」に売却したいファンドが表示されますので、売却金額を入力してください。
※売却希望のファンドを取り消したい場合は、「金額(円)」欄の「×」ボタンをクリックしてください。
- 保有資産売却のシミュレーションのみ行う場合は、売却したいファンドおよび金額を入力後、「シミュレーション内容の適用」ボタンをクリックしてください。
- シミュレーション結果については、「資産と通貨の内訳」、「投資対象国」、「リスクとリターン」でご確認ください。
ファンドの入替えも行いたい場合は、前の5ページもご確認ください。

ご注意

- 「資産運用診断サービス」は、お客さまに対する情報提供を目的として作成しています。投資に関する決定は、お客さまご自身でご判断なさるようお願いいたします。

C. 購入(プラスワン)画面:当行に投資信託をお持ちのお客さま

[留意事項](#) [ご利用ガイド](#)

[シミュレーション](#)
[購入・売却シミュレーション](#)
[資産と通貨の内訳](#)
[投資対象国](#)
[リスクとリターン](#)

売買したい商品名および金額をご選択いただくと、シミュレーション後の「リスクとリターン」などが確認できます。

[購入](#)
[売却](#)
[購入\(プラスワン\)](#)

基準日: 2017/06/22

投資信託を1商品追加購入する場合のシミュレーション機能です。購入金額を入力し、検索ボタンを押下すると、お預かりしている投資信託のポートフォリオおよび購入金額を基に、画面右下にリスク・リターンの改善が見込まれる商品等を表示します。

	評価金額	推計リスク	期待リターン
■ お預かりしている投資信託のポートフォリオ	7,483,370円	15.21%	4.92%

1. 購入金額を入力

2,000,000 円

2. 商品を検索

3. 商品を選択

当行取扱商品を以下の4つの区分に振分けますので、その中から商品をお選びください。

リスクの低減・リターンの向上 対象商品: 23本	リスクの増大・リターンの向上 対象商品: 30本
リスクの低減・リターンの低下 対象商品: 47本	リスクの増大・リターンの低下 対象商品: 11本

高

リターン

低

リスク

高

現状診断はこちら

>>

操作方法について

- 1 「購入(プラスワン)」ボタンをクリックし、「購入金額」を入力してください。
- 2 「2.商品を検索」ボタンをクリックしてください。現状のお客さまのポートフォリオおよび追加購入予定金額を基に、当行が取り扱っている投資信託全商品のシミュレーションを行います。
- 3 シミュレーション結果を4区分に振分けますので、その中から、お客さまのご意向に沿ったボタンをクリックしてください。
※シミュレーション前とシミュレーション後のリスク・リターンの数値が変化しないファンドは、4区分全てに表示されます。

ご注意

- 図表中の期待リターンおよび推計リスク(標準偏差)は、各ポートフォリオの資産配分比率(国内株式〇%、先進国債券△%・・・等)ならびに各資産(国内株式や先進国債券等)の期待リターン、推計リスクに基づく推計値であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

シミュレーション

購入・売却シミュレーション

資産と通貨の内訳

投資対象国

リスクとリターン

売買したい商品名および金額をご選択いただくと、シミュレーション後の「リスクとリターン」などが確認できます。

基準日：2017/06/22

購入

売却

購入（プラスワン）

	評価金額	推計リスク	期待リターン	購入金額
お預かりしている投資信託のポートフォリオ	7,483,370円	15.21%	4.92%	2,000,000円
カテゴリ バランス	お預かりしている投資信託のポートフォリオ、および推計リスク、期待リターン、RR比を表示しています。購入したい商品を選択し、適用ボタンを押下すると、シミュレーション後の「リスクとリターン」などが確認できます。			
商品名	推計リスク ▲	期待リターン ▼	RR比 ▼	選択
スマート・クオリティ・オープン（成長型）[スマラップ]	14.61%	5.11%	0.35	☐
スマート・クオリティ・オープン（成長型）（1年決算型）[スマラップN]	14.61%	5.11%	0.35	☒
GW 7つの卵	14.37%	5.03%	0.35	☐
ビクテ・インカム・コレクション・ファンド（毎月分配型）[インカム・コレクション]	15.18%	5.02%	0.33	☐
ドイチェ・ライフ・プラン70	14.13%	4.92%	0.35	☐

※RR比とは、推計リスクに対する期待リターンの大きさです（計算式：期待リターン÷推計リスク）。この値が大きいほど効率よくリターンが得られることが期待できます（ただし、この数値によるリターンを確約するものではありません）。

前の画面に戻る

適用

現状診断はこちら

>>

操作方法について

- 1 ファンド数が多い場合は、「カテゴリ」より投資対象を選択し、ファンドの絞り込みを行ってください。
- 2 一覧より購入したいファンドを1つ選択し、適用ボタンをクリックしてください。選択したファンドのシミュレーション結果（リスクとリターン）が表示されます。

ご注意

- 「資産運用診断サービス」は、お客さまに対する情報提供を目的として作成しています。投資に関する決定は、お客さまご自身でご判断なさるようお願いいたします。
- 図表中の期待リターンおよび推計リスク（標準偏差）は、現状ポートフォリオに（表に表示している）各商品を追加した場合の「商品追加後の合計のポートフォリオ」の、各ポートフォリオの資産配分比率（国内株式〇％、先進国債券△％・・・等）ならびに各資産（国内株式、先進国債券等）の期待リターン、推計リスクに基づく推計値であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

D. 購入(プラスワン)画面: 当行に投資信託をお持ちでないお客さま

群馬銀行
 <GBダイレクト>
 インターネットバンキング

[留意事項](#)
[ご利用ガイド](#)

シミュレーション
 購入・売却シミュレーション
 資産と通貨の内訳
 投資対象国
 リスクとリターン

売買したい商品名および金額をご選択いただくと、シミュレーション後の「リスクとリターン」などが確認できます。

購入
売却
購入(プラスワン)
1

基準日: 2017/06/22

投資信託を1商品追加購入する場合のシミュレーション機能です。購入金額を入力し、検索ボタンを押下すると、画面右下に当行取扱商品をリスクの低い順に表示します。

	評価金額	推計リスク	期待リターン
■ お預かりしている投資信託のポートフォリオ	0円	-	-

1

1. 購入金額を入力
 円

2

2. 商品を検索

3

3. 商品を選択

 当行取扱商品: 109 本

高
 リターン
 低

低
 リスク
 高

現状診断はこちら
 >>

操作方法について

- 1 「購入(プラスワン)」ボタンをクリックし、「購入金額」を入力してください。
- 2 「2.商品を検索」ボタンをクリックしてください。
- 3 「3.商品を選択」ボタンをクリックすると、当行が取扱う投資信託のリスクやリターンなどが表示されます。

シミュレーション

購入・売却シミュレーション

資産と通貨の内訳

投資対象国

リスクとリターン

売買したい商品名および金額をご選択いただくと、シミュレーション後の「リスクとリターン」などが確認できます。

基準日：2017/06/22

購入

売却

購入（プラスワン）

	評価金額	推計リスク	期待リターン	購入金額
お預かりしている投資信託のポートフォリオ	0円	-	-	1,000,000円
カテゴリ バランス	商品名、推計リスク、期待リターン、RR比を表示しています。購入したい商品を選択し、適用ボタンを押下すると、シミュレーション後の「リスクとリターン」などが確認できます。			
商品名	推計リスク ▲	期待リターン ▼	RR比 ▼	選択
ダ・ヴィンチ	0.79%	0.02%	0.03	☐
クルーズコントロール	3.13%	1.16%	0.37	☒
ドイツ・ライフ・プラン30	5.73%	2.11%	0.37	☐
スマート・クオリティ・オープン（安定型）[スマラップ]	5.86%	2.33%	0.40	☐
スマート・クオリティ・オープン（安定型）（1年決算型）[スマラップN]	5.89%	2.35%	0.40	☐
ブレンドシックス	8.45%	1.91%	0.23	☐

※RR比とは、推計リスクに対する期待リターンの大きさです（計算式：期待リターン÷推計リスク）。この値が大きいほど効率よくリターンが得られることが期待できます（ただし、この数値によるリターンを確約するものではありません）。

前の画面に

適用

現状診断はこちら

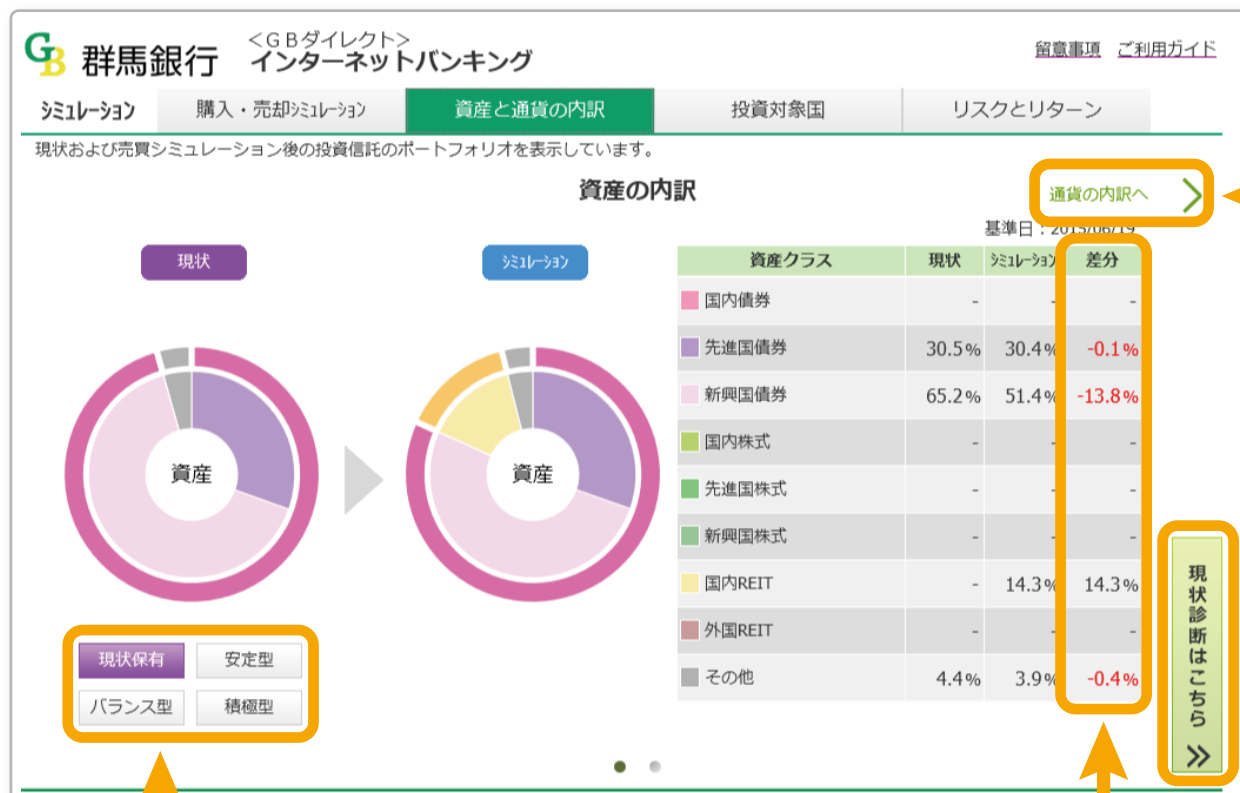
操作方法について

- 1 ファンド数が多い場合は、「カテゴリ」より投資対象を選択し、ファンドの絞り込みを行ってください。
- 2 一覧より購入したいファンドを1つ選択し、適用ボタンをクリックしてください。選択したファンドのシミュレーション結果（リスクとリターン）が表示されます。

ご注意

- 「資産運用診断サービス」は、お客さまに対する情報提供を目的として作成しています。投資に関する決定は、お客さまご自身でご判断なさるようお願いいたします。
- 図表中の期待リターンおよび推計リスク（標準偏差）は、現状ポートフォリオに（表に表示している）各商品を追加した場合の「商品追加後の合計のポートフォリオ」の、各ポートフォリオの資産配分比率（国内株式〇％、先進国債券△％・・・等）ならびに各資産（国内株式、先進国債券等）の期待リターン、推計リスクに基づく推計値であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

② 資産と通貨の内訳



「安定型」、「バランス型」、「積極型」のボタンをクリックすると、参考プラン(安定型・バランス型・積極型)とシミュレーション後の比較も行うことができます。

シミュレーション後の変化の状況を表示しています。

「現状診断」機能に戻る場合は、こちらのボタンをクリックしてください。

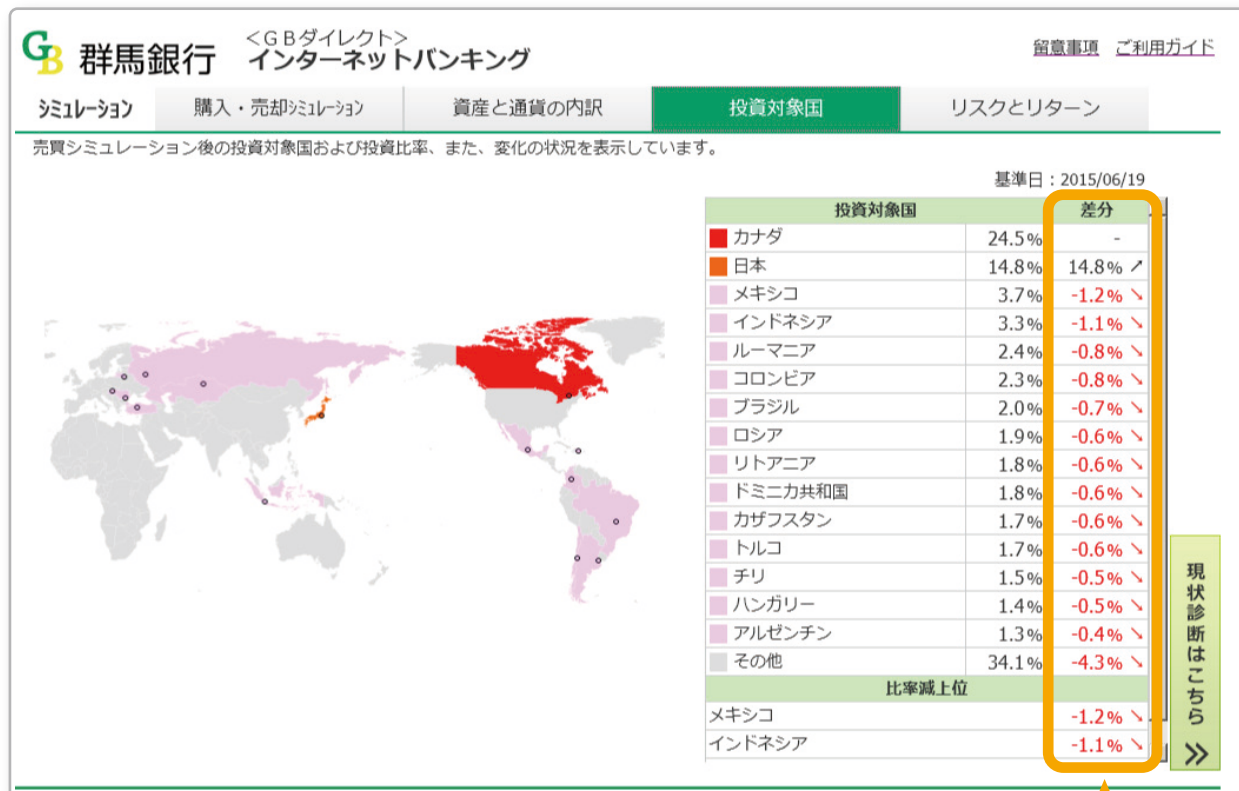
「通貨の内訳」は、こちらのボタンをクリックしてください。

本画面は、現状とシミュレーション後の各資産(債券・株式・REIT等)や各通貨の分散状況を比較しています。
資産や通貨の分散状況の変化をご確認いただき、シミュレーション結果がお客様のイメージと異なる場合は、再度、シミュレーションを行ってください。

ご注意

- 「資産運用診断サービス」は、お客さまに対する情報提供を目的として作成しています。投資に関する決定は、お客さまご自身でご判断なさるようお願いいたします。

③ 投資対象国



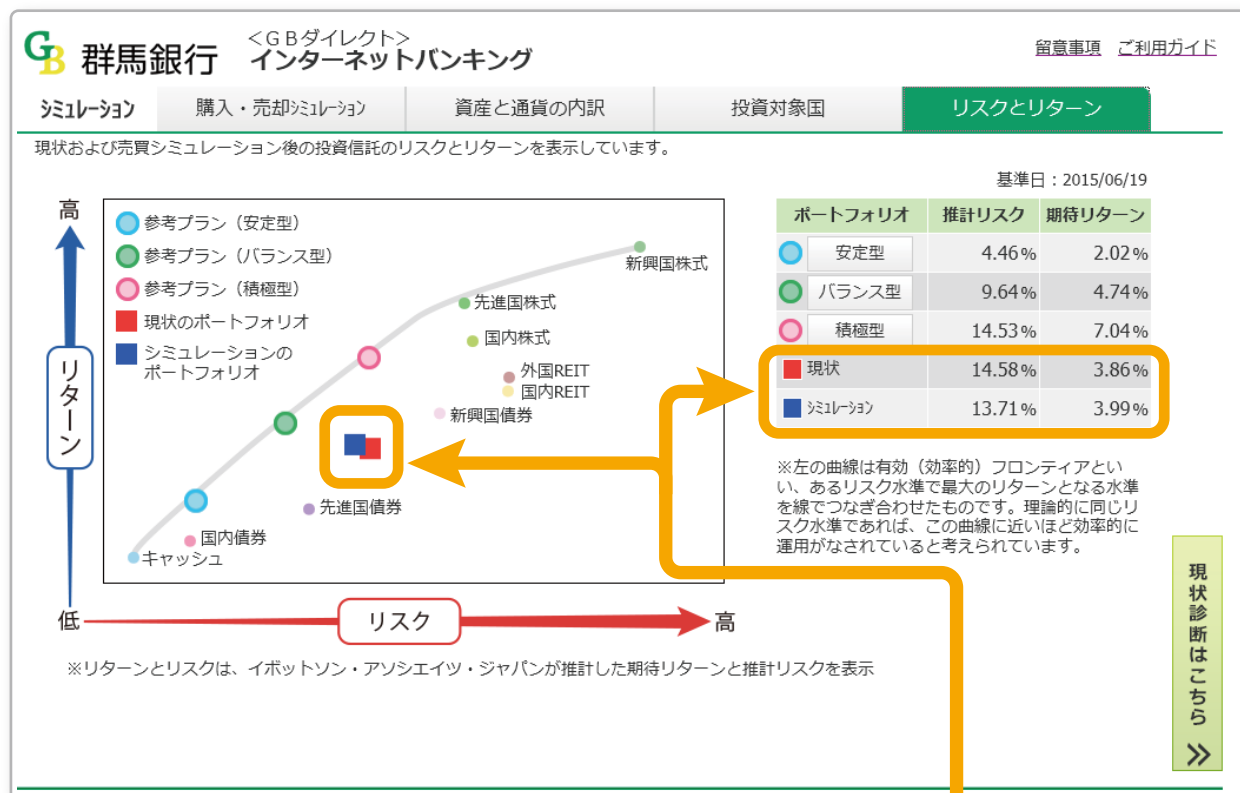
シミュレーション後の変化の状況を表示しています。

本画面は、シミュレーション後の投資対象国の分散状況および現状との変化の状況を表示しています。
投資対象国の分散状況をご確認いただき、シミュレーション結果がお客様のイメージと異なる場合は、再度、シミュレーションを行ってください。

ご注意

- 「資産運用診断サービス」は、お客さまに対する情報提供を目的として作成しています。投資に関する決定は、お客さまご自身でご判断なさるようお願いいたします。

4 リスクとリターン



右の表では、現状とシミュレーション後のリスク・リターンを数値で表示しています。また、左の表では、現状のリスク・リターンの水準を■、シミュレーション後のリスク・リターンの水準を■で表示しています。

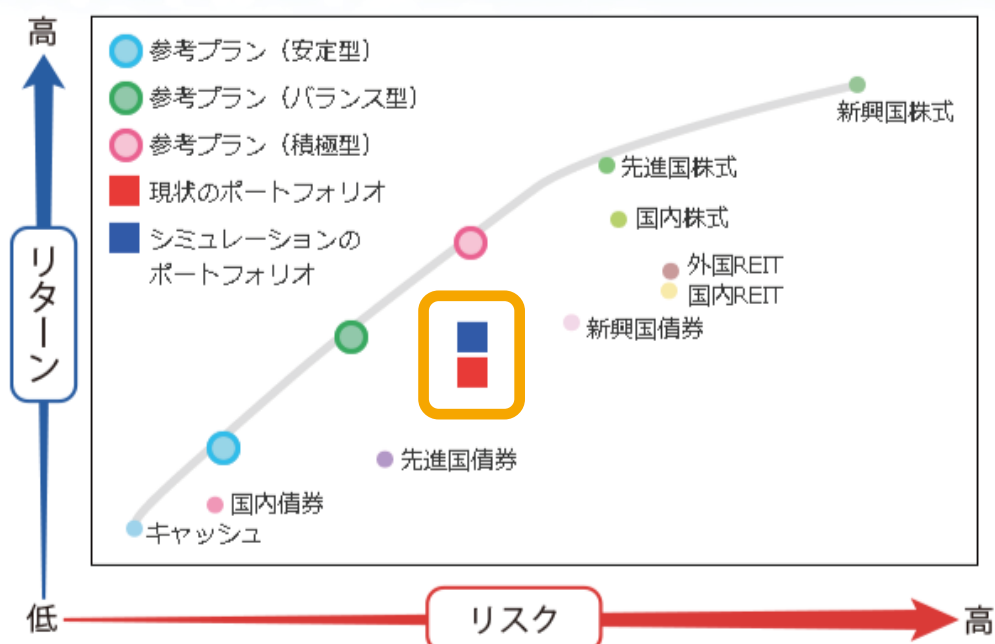
現状とシミュレーション後のリスク・リターンの変化の状況をご確認いただき、シミュレーション結果がお客様のイメージと異なる場合は、再度、シミュレーションを行ってください。

なお、上記の表は、シミュレーションを行った結果、リスク水準が低下し、リターン水準が上昇しています。

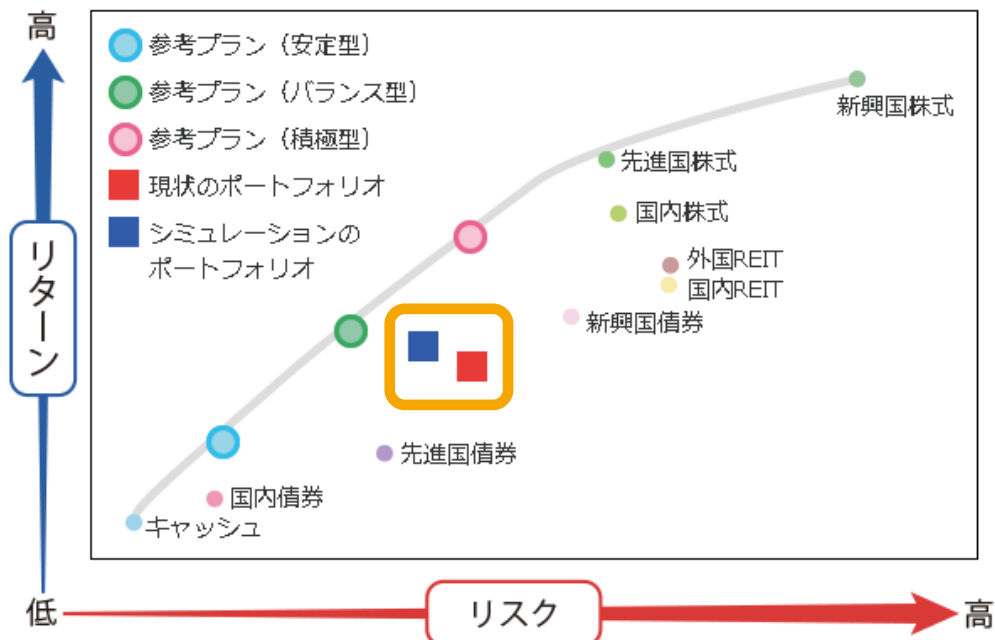
ご注意

- 「資産運用診断サービス」は、お客様に対する情報提供を目的として作成しています。投資に関する決定は、お客様ご自身でご判断なさるようお願いいたします。
- 図表中の期待リターンおよび推計リスク（標準偏差）は、各ポートフォリオ（シミュレーションポートフォリオは、現状ポートフォリオにお客様が選択した商品を追加した場合の「商品追加後の合計のポートフォリオ」です。）の資産配分比率（国内株式〇%、先進国債券△%・・・等）ならびに各資産（国内株式、先進国債券等）の期待リターン、推計リスクに基づく推計値であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

◎リスク・リターン水準の改善例



上記の表は、リスク水準が変化せず、リターン水準が上昇した例です。売買シミュレーションの結果、シミュレーション後のリスク・リターン水準が現状のリスク・リターン水準の上に表示されています。有効(効率的)フロンティア【曲線】に近づいており、現状のポートフォリオより効率的な運用が期待できます。



上記の表は、リスク水準が低下し、リターン水準も上昇した例です。売買シミュレーションの結果、シミュレーション後のリスク・リターン水準が現状のリスク・リターン水準の左上に表示されています。有効(効率的)フロンティア【曲線】に近づいており、現状のポートフォリオより効率的な運用が期待できます。

ご注意

- 図表中の期待リターンおよび推計リスク(標準偏差)は、各ポートフォリオ(シミュレーションポートフォリオは、現状ポートフォリオにお客さまが選択した商品を追加した場合の「商品追加後の合計のポートフォリオ」です。)の資産配分比率(国内株式〇%、先進国債券△%・・・等)ならびに各資産(国内株式、先進国債券等)の期待リターン、推計リスクに基づく推計値であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

ご参考資料

①「期待リターン」と「推計リスク」について

テストの成績は通常、平均点の近くの人数が一番多く、0点や100点に近づくほど人数が少なくなり、得点の分布は平均点を中心に左右対称の釣鐘型になることが多いと言われます。このような分布の型を「正規分布」と言います。

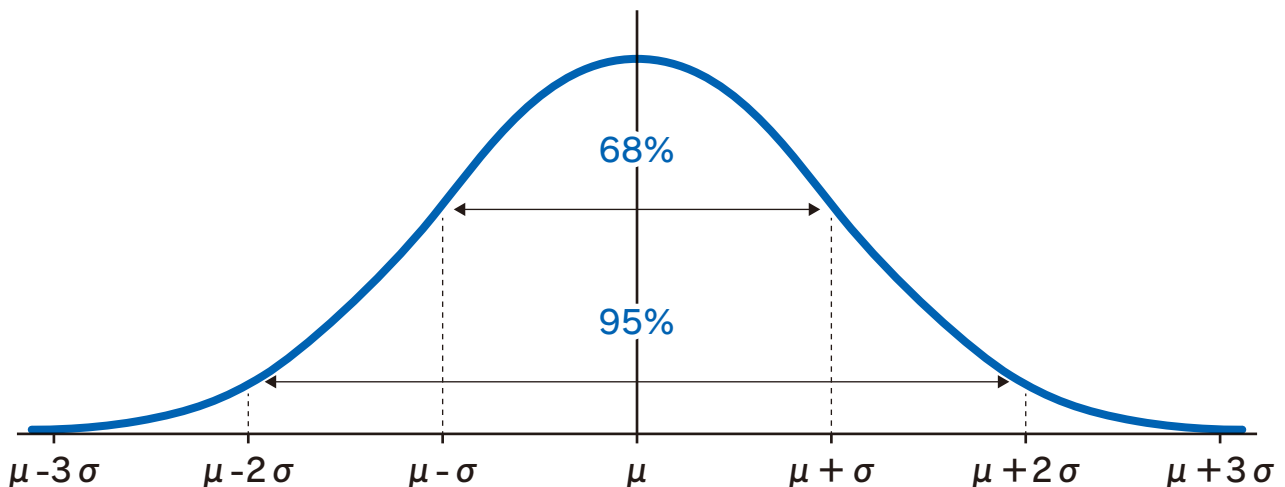
全国の高校生の身長や体重の分布など、多くの分布の型は正規分布であることが知られています。正規分布のグラフは中央が一番高く、両側に向かってだんだん低くなっていき、左右対称の釣鐘型をしています。正規分布の場合、この中央の一番高い位置に平均値がきます。

金融商品への投資成果＝「リターン」の分布も、長期的には概ね「正規分布」となることが知られています。

正規分布の性質

リターンの平均を μ （ミュー）、標準偏差を σ （シグマ）としたとき、

- リターンが(平均－標準偏差)から(平均＋標準偏差)の区間に収まる確率は68%
- リターンが(平均－2×標準偏差)から(平均＋2×標準偏差)の区間に収まる確率は95%



期待リターン

預貯金などの元本が確保されている金融資産では、預け入れ当初からリターンが決まっていますが、株式や投資信託、債券などの投資商品は、リターンがあらかじめ決まっていません。「期待リターン」とは、そのような投資商品を将来にわたり長期間保有することにより期待される平均収益率のことです。

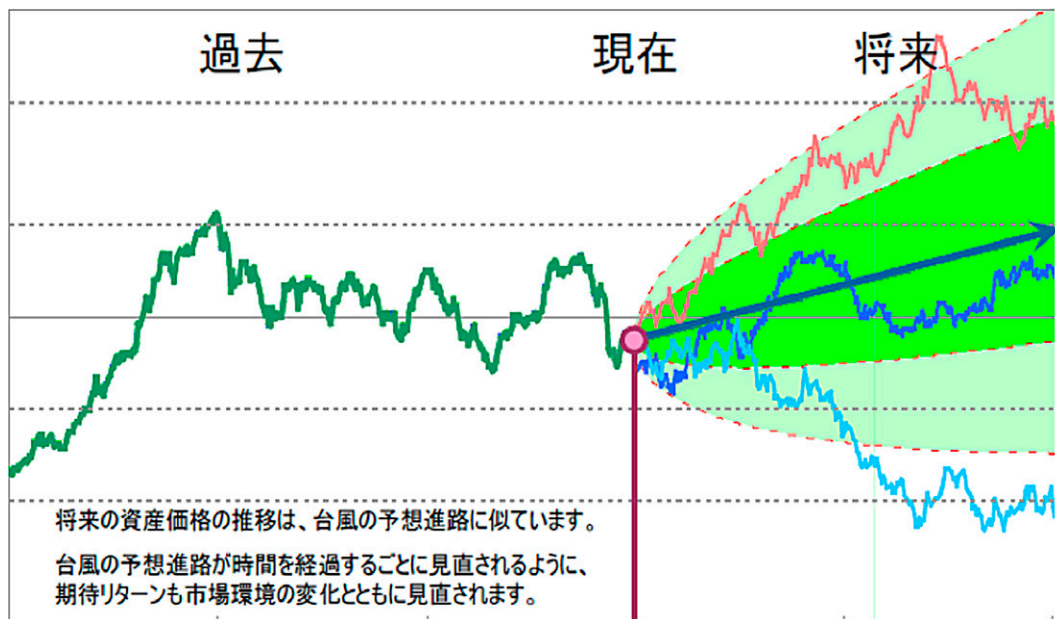
推計リスク

投資信託などの投資商品は、日々価格が変わります。金融商品における「リスク」とは、価格変化の不確実性のことを示します。「リスク」とは価格の下落を意味しているのではなく、下落に限定せず、価格変化の幅が大きければリスクが大きく、変化の幅が小さければリスクは小さいことになります。なお、リスクの大きさ（価格変化の幅）は「標準偏差」を使い表します。

具体例

現在保有しているポートフォリオは「期待リターン」が5%、「推計リスク」（標準偏差）が7%であるとします。このポートフォリオの1年後の状況は、以下のようになります。

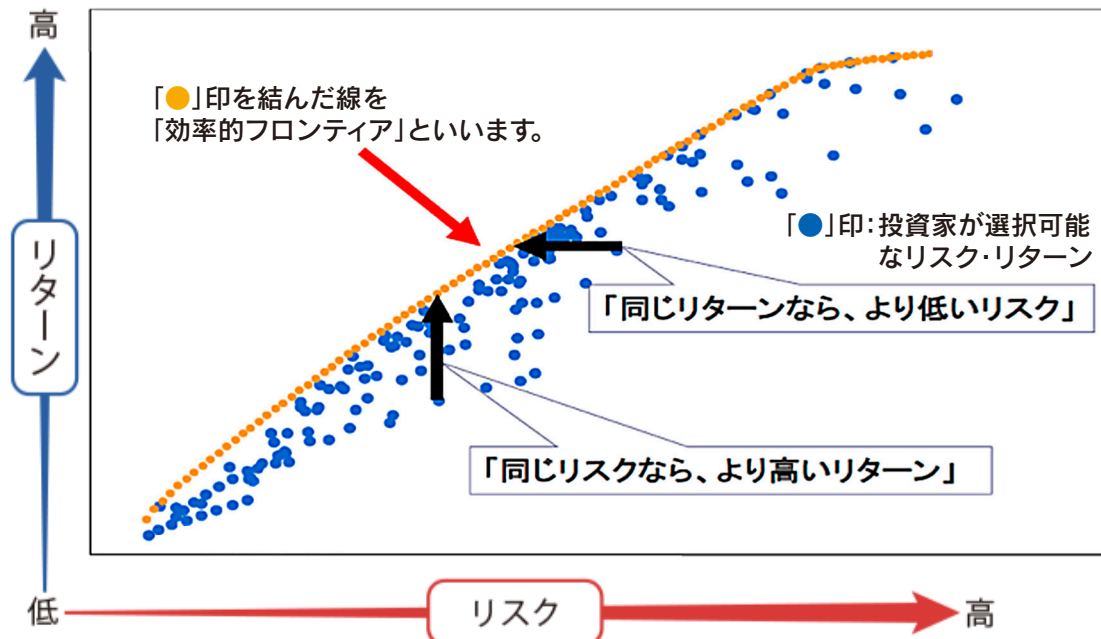
- リターンは+5%が期待されます。
- リターンは68%の確率で、「平均」±「標準偏差」(+5%±7%)、つまり「▲2%～+12%」に収まることが予想されます。
- リターンは95%の確率で、「平均」±2×「標準偏差」(+5%±2×7%)、つまり「▲9%～+19%」に収まることが予想されます。
- ▲9%を超える損失が出る確率は、2.5%です。



②「効率的フロンティア」と保有資産の見直しについて

A. 効率的フロンティア

リスクとリターンの組合せを考えた場合、投資家が選択可能な組合せの中で、同じリターンならより低いリスクとなる、また、同じリスクならより高いリターンとなる、投資効率の最も高いリスク・リターンの組合せ(●点)を結んだ線を「効率的フロンティア」といいます。保有資産のリスク・リターンがこの曲線に近いほど、効率的な運用が期待できます。



Copyright © 2017 Ibbotson Associates Japan, Inc.

B. 保有資産の見直しについて

“効率的な運用をしたいので保有資産を見直したいけれど、何を買っていかわからない”というお客さまは、下表の「資産間の相関関係」を参考にして、相性の良い(値動きの異なる＝相関が低い)資産を探してください。2つの資産がどれだけ似た動きをするか、ということを表すのが相関関係です。例えば、先進国債券と新興国債券は為替の影響を受けるため、為替相場に合わせて一緒に上がったたり下がったりします。これを高い相関があるといい、先進国債券と新興国債券を合わせて保有しても、分散投資の効果があまり得られないことを意味します。反対に、日本株式と日本債券の相関は低いので、高い分散投資の効果が期待できます。資産クラス間の相関も考慮して資産配分を決めれば、分散投資の効果を高め、リスクを減らすことが期待できます。

【資産間の相関関係(計測期間:2007年～2016年)】

	日本株式	先進国株式	新興国株式	日本REIT	先進国REIT	日本債券	先進国債券	新興国債券	定期預金1年もの
日本株式	×	×	×	△	×	◎	△	×	◎
先進国株式		×	×	△	×	◎	×	×	◎
新興国株式			×	△	×	◎	△	×	◎
日本REIT				×	△	○	○	○	◎
先進国REIT					×	◎	△	×	◎
日本債券						×	◎	◎	○
先進国債券							×	×	◎
新興国債券								×	◎
定期預金1年もの									×

相関係数の値により、負◎・低○・中△・高×の4つの分類に分けています。

負の相関とは資産間の相関係数がゼロ未満のものです。低相関とは資産間の相関係数が0以上0.5未満のものです。

中相関とは資産間の相関係数が0.5以上0.7未満のものです。高相関とは資産間の相関係数が0.7以上のものです。

このデータは、インカム・リターンは再投資し、取引には税金と手数料がかからないと仮定したものです。資産間の相関関係は計測期間で変わることがあり、過去の相関関係は将来の相関関係を保証するものではありません。金融危機など市場暴落局面では、資産間の相関関係が短期的に高まり、分散投資の効果が発揮されないこともあります。分散投資でも投資で損失の発生するリスクをすべて除去できるわけではありません。

Copyright © 2017 Ibbotson Associates Japan, Inc.

◎ご留意事項(当サービスにおける投資信託のリスク・リターンについて)

- 本数値は委託会社が作成する直近のマーケットレポートを基に月次更新しています。したがって、本数値は月によって変動する場合があります。特に組入資産構成比率を機動的に変更するファンドは大きく変動する場合があります。
- 本数値は過去の実績値ではなく、過去の実績や直近の組入資産構成比率等を基に算出した将来の予測値(推計リスク・期待リターン)となっています。
したがって、例えば、「投資のソムリエ」のように年率リスクの目標値が4%程度のファンドであっても、推計リスクは当該数値(4%)から乖離する場合があります。
- 本数値は為替を考慮していないため、以下のように表示されます。
 - ①. 同一ファンドで「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」の2コースがある場合、本数値は同率となります。
 - ②. 為替ヘッジ付の海外資産に投資している場合であっても、為替ヘッジが反映されない数値が表示されます。

- 本画面は、情報提供を目的に株式会社QUICKが提供する「ポートフォリオ分析システム」で作成されたものであり、群馬銀行が提供するものです。
- 株式会社QUICKおよび情報源が信頼できると判断した情報に基づいて作成しておりますが、その正確性および信頼性などを保証するものではありません。
- 株式会社QUICKおよび情報源は、情報の過誤等について責任を負いません。
- 本画面の内容は作成日(平成29年7月12日)時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本画面中の運用実績などに関するグラフ、数値などは、あくまで過去の実績であり、将来の成果をお約束するものではありません。また、税金、手数料などを考慮しておりませんので、お客さまの実質的投資成果を示すものではありません。
- 本画面に含まれる情報の一切の権利は、株式会社QUICKまたはその情報源に帰属しております。
- 本画面に表示されている情報は、ご自身のためにのみご利用いただくものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることはできません。
- 「Copyright © 2017 Ibbotson Associates Japan, Inc.」と記載のあるページはイボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社の著作物です。イボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社の承諾なしの利用、複製等は損害賠償、著作権法の罰則の対象となります。
- 当資料に掲載している情報は、イボットソン社が信頼できると判断した資料に基づいていますが、その情報の正確性、完全性、及び将来の市況の変動等を保証するものではありません。
- イボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社は、法律に定められている場合を除き、本レポートの情報、データ、分析、意見を利用して行いたいかなる投資の判断、損失、損害に責任は負いません。
- 当資料にある指数はそれ自体運用商品ではなく、直接投資することはできません。
- 過去のパフォーマンスは将来のリターンを保証するものではありません。

イボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社
金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第555号
加入協会: 一般社団法人 日本投資顧問業協会